

# 神戸運輸監理部情報

平成31年1月1日

国土交通省 神戸運輸監理部

## 謹賀新年

### 今月の監理部情報・目次

- ◆ 「バリアフリーなまちづくりを考えるつどい」を開催しました ..... 2
- ◆ 平成30年度年末年始の輸送等安全総点検開始! ..... 3
- ◆ 倉庫業の変更登録（新設） ..... 5
- ◆ 船員職業紹介状況 ..... 6
- ◆ 主要業務指標 ..... 7
- ◆ 12月の記者発表状況 ..... 8
- ◆ 1月の行事予定 ..... 9

### フォトミュージアム

【ヴィーナスブリッジより】  
神戸港を一望することができる素敵なスポットです。神戸観光の際には是非、足をお運びください。

サブタイトル「WIND OF KOBE!」は、湧き起こる風の清新さをイメージしています

神戸運輸監理部 総務課編集

## ◆ 「バリアフリーなまちづくりを考えるつどい」を開催しました

近畿地域の国土交通省関係機関（神戸運輸監理部・近畿運輸局・近畿地方整備局・大阪航空局）では交通機関のバリアフリー化と困っている方を見かけたら「お手伝いしましょうか」と自然にサポートできる「心のバリアフリー」を進めるまちづくりについて考える「つどい」を平成30年11月29日（木）に大阪歴史博物館で開催しました。

最初に、今年度の近畿運輸局バリアフリー化推進功労者表彰を受賞した京都市から「京都市におけるバリアフリーに対する取組について」と題して、京都市の基本構想の策定状況や今年度のバリアフリー化事業とソフト面のバリアフリーの取組について講演がありました。

次に昨年度、国土交通省バリアフリー化推進功労者表彰を受賞した高槻市から「高槻市による取組の紹介～JR高槻駅及び周辺施設のバリアフリー化のスパイラルアップ～」と題した講演があり、JR高槻駅のホームの拡充事業、ソフト施策の推進として、小学生へのバリアフリー教育の充実などについて説明がありました。

最後に、全盲の落語家の桂福点さんから「駅から落ちない落語～視覚障がい者への理解を深めるために～」と題した落語を披露していただきました。内容は映像や音響を使用した創作落語で、福点さんがオペラを歌うなど、大きく盛り上がりました。

また、観客をステージに上げて、介助方法の実演やアイマスクの体験をしてもらうなど、視覚障がい者への理解を深めてもらうなど、楽しい落語をしていただき、視覚障がい者に対する理解度が深まったと思います。

今後も、様々な取り組みにより「心のバリアフリー」の推進を図っていきます。



高槻市の講演



福点さんの落語



アイマスク体験

（企画推進本部 交通環境室）



## ◆ 平成30年度年末年始の輸送等安全総点検開始！

年末年始は、全国各地の輸送機関等に旅客や貨物が集中することから、ひとたび事故や事件が発生した場合、その事故等の被害者はもちろんのこと、広範囲にわたる交通障害発生により国民の生活に多大な影響を及ぼします。

このため、国土交通省では陸・海・空にわたる輸送機関等の安全確保及び事故防止の徹底を図るとともに、自主点検等を通じ、テロ対策及び新型インフルエンザ対策の万全を期するため、12月10日から1月10日の間、全国一斉に「年末年始の輸送等に関する安全総点検」を実施し、各交通事業者の皆さんに安全への意識向上を図っていただくこととしています。

今年度の海上交通関係の重点点検事項は以下の5点です。

- ① 法令及び安全管理規程（特に運航基準、乗組員の健康状態及び過労状態の把握）の確実な遵守状況
- ② 安全に関する設備の確実な備付け及び旅客・乗組員・貨物に関する安全対策の実施状況（特に火災対策（消火器等の点検、避難誘導訓練の実施。）、荒天時の体制の準備状況（適切な情報収集体制、適切な当直体制））
- ③ テロ防止のための警戒体制の整備状況や乗客等の安心確保のための取組、テロ発生時の通報・連絡・指示体制の整備状況及びテロ発生を想定した訓練の実施状況（注：外航船の場合、テロには海賊行為を含む）
- ④ 新型インフルエンザ対策の実施状況
- ⑤ 自然災害、事故等発生時の乗客等の安全確保のための通報・連絡・指示体制の整備・構築状況



訓練開始式の様子

また神戸運輸監理部では、例年、年末年始の輸送等に関する安全総点検の開始に併せて、管内の旅客船事業者とともに安全に係る合同訓練を実施しており、今年は(株)OM こうべ、加藤汽船(株)、(有)サービスプロフェッショナル、神戸旅客船協会ほか関係者の協力を得て、神戸空港海上アクセスターミナル及び神戸空港近辺海域において事故対応合同訓練を行いました。



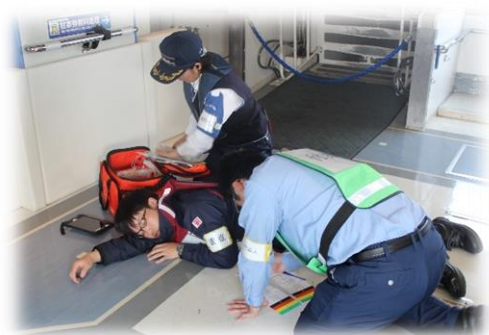
開始式で挨拶する吉田運輸監理部長(中央)

今回の訓練は、神戸空港近辺海域にて旅客船が海上浮遊物と接触し乗客に負傷者発生、また二基のエンジンのうち一基が使用不可能になったという想定で、事故情報の関係機関等への速やかな連絡、負傷者救護や応急対応、陸上側のフォロー体制構築、さらに片舷機のみでの着岸及び上陸後の乗客情報収集等を実際に行い、事故対応の流れを確認、検証するものです。

開始式終了後、訓練参加者や見学者は船舶に乗り込んで訓練海域まで移動し、いよいよ訓練が開始されました。事故発生の想定で船舶が急停止するとともに、乗客役の方が怪我を訴えたり乗組員を呼んだりといった演技を行いました。特にこの航路は日頃から外国人が多く乗船するため、一部の乗客役が英語で情報を求める迫真の演技も加わり、船内の混乱状況をリアルに再現していました。

船長は、そのような中で冷静に陸上への連絡や乗客へのアナウンスによる情報提供と船内の沈静化を図り、また、機関長は客室に移動して状況確認、負傷者救護等の乗客対応にあたりました。その後、船長の指示により乗客が救命胴衣を着用する間、神戸空港までの運航再開が決断された想定で、海上では通報を受けて現場到着した巡視艇との合流、陸上では入港受け入れ準備、負傷者対応準備などが行われ、本船は巡視艇の随伴を受けながら入港。さらに着岸後は乗組員と陸上要員が協力して乗客下船誘導、重症者の担架搬送等を行い、ターミナル内所定場所に誘導された乗客に対し、陸上要員による情報収集を行って、訓練プログラムが終了しました。

実際に船内に乗り込み訓練に参加して感じたことは、機関長が何度も船内を巡回し負傷者に声をかけている様子に強い安心感を覚えたこと、また、救命胴衣の着用指示を受けた際、着用方法に慣れないため手間取ったことが挙げられます。特に救命胴衣着用については、出航前に船内テレビで上映する救命胴衣着用ビデオへの注目を促す、全座席のポケットにわかりやすい着用説明図を配備する等があれば、よりスムーズに着用できたように思います。



重症者の救護にあたる機関長



下船後の聞き取り・医療カードの回収

訓練終了後の講評では、神戸運輸監理部長及び神戸海上保安部長より「訓練自体がスムーズに進んだ点は良かった」「実際に事故が起こった際に、乗客に必要最低限の情報を伝達し落ち着かせるためどのような準備が必要か、更なるブラッシュアップを期待する」「乗客が多数の場合、機関長一人での船内対応は困難なので、工夫が必要」等が述べられました。



講評を述べる吉田運輸監理部長

今後も様々なケースを想定した訓練を繰り返し、実際の災害発生時に落ち着いて避難行動できるよう備えることが大切です。関係者の皆様にはご協力いただき誠にありがとうございました。

各船舶運航事業者の皆様におかれましては、年末年始に向けて、安全確保及び事故防止の徹底を図るとともに、テロ対策及び新型インフルエンザ対策の万全を期するため、自主点検の確実な実施にご協力いただきますようお願いいたします。

(総務企画部安全防災・危機管理調整官)

### ◆ 倉庫業の変更登録（新設）（平成30年11月）

【事業者名】大一倉庫株式会社

所在地	姫路市神田町三丁目5番地			代表者	代表取締役 岩井 寛臣
倉庫の概要	倉庫の名称	神田倉庫			
	類別	一類倉庫	位置	姫路市神田町二丁目11番3	
	構造	鉄骨造、ガルバリウム鋼板折版葺、ALC板張り、平屋建			
	面積	526 m <sup>2</sup>	登録年月日	平成30年11月16日	

(総務企画部 物流施設対策官)

◆ 船員職業紹介状況（平成30年11月）

最近3か月間の船員職業紹介実績表

（単位：人）

区 分	月 別	平成30年	平成30年	平成30年
		9月	10月	11月
合 計	求 人 数	26	27	29
	求 職 数	15	21	13
	求職者成立数	5	8	3
外 航 船	求 人 数	0	0	0
	求 職 数	0	0	0
	求職者成立数	0	0	0
内 航 船 (旅客船を含む)	求 人 数	17	21	24
	求 職 数	13	18	9
	求職者成立数	4	7	2
その他船舶 (曳船・作業船 等)	求 人 数	9	5	3
	求 職 数	1	3	3
	求職者成立数	1	1	1
漁 船	求 人 数	0	1	2
	求 職 数	1	0	1
	求職者成立数	0	0	0
有効求人倍率（倍）		1.38	1.44	1.82

最近3か月間の船員の失業給付金支給実績

区 分	月 別	平成30年	平成30年	平成30年
		9月	10月	11月
失業給付金受給者実数（人）		6	7	8
失業給付金支給額（千円）		2,761	3,285	4,854

※失業給付金受給者実数とは、当月中に失業給付金を支給した者の実数である。

（海事振興部 船員労政課）

◆ 主要業務指標

(平成30年12月)

			実 績	前年同月比
1. 管内発着フェリー・旅客船方面別輸送量 (平成30年10月分)	九州方面	旅 客	41,995人	106.4%
		車 両	34,259人	108.2%
	淡路四国方面	旅 客	103,775人	109.3%
		車 両	24,554人	110.3%
2. 神戸港起点遊覧船乗船者数 (平成30年10月分)	総 数		49,972人	102.5%
	内：レストランシップ <sup>°</sup>		26,904人	105.9%
3. 神戸港内貿貨物量【速報値】 (平成30年8月分)	純内貿貨物量 (フェリー-貨物除く)		592千ト <sup>ン</sup>	65.3%
	中継貨物量		585千ト <sup>ン</sup>	105.5%
4. 神戸港コンテナ船入港隻 (平成30年7月分)			335隻	98.8%
5. 神戸港外貿コンテナ貨物取扱量【速報値】 (平成30年8月分)	総 量		187,057TEU	103.0%
	内：トランシップ <sup>°</sup> 貨物		680TEU	56.7%
	内：内航フィーダ <sup>°</sup> 貨物		23,843TEU	114.9%
6. 神戸港港湾労働者数【速報値】 (平成30年11月末現在)	総 数		5,540人	101.5%
	内：船 内		1,202人	100.2%
	内：沿 岸		3,499人	101.5%
7. 神戸市内倉庫貨物入庫量 (平成30年10月分)	普 通 倉 庫		496千ト <sup>ン</sup>	110.1%
	冷 蔵 倉 庫		103千ト <sup>ン</sup>	116.2%
8. 神戸市内倉庫貨物保管残高 (平成30年10月分)	普 通 倉 庫		970千ト <sup>ン</sup>	96.3%
	冷 蔵 倉 庫		170千ト <sup>ン</sup>	105.2%

(注) ①3. の中継貨物量は、神戸港輸入貨物を国内他港へ移出したものと及び神戸港輸出貨物で国内他港から移入したものである。

②5. のトランシップ貨物は、外航船で輸送して来た貨物を神戸港で他の外航船に積み替えて輸送したものである。

③5. の内航フィーダ貨物は、神戸港で取り扱った外貿コンテナのうち、国内他港に移出したものと及び国内他港から移入したものである。

④3. 4. 5. の資料出所は、神戸市みなと総局であり、6. の資料出所は、神戸公共職業安定所神戸港労働出張所である。

⑤7. 8. の資料出所は、兵庫県倉庫協会及び兵庫県冷蔵倉庫協会である。

(総務企画部 企画課、海事振興部 旅客課、貨物・港運課)

◆ 12月の記者発表状況

日 程	発表事項	担当部課
5日	平成30年度上半期の管内旅客船等輸送実績（速報値）	海事振興部 旅客課
5日	海や船の魅力と、海上交通の重要性を伝えます！	海事振興部
10日	STOP! THE 不正改造	兵庫陸運部 検査整備保安部門
12日	「めざせ！海技者セミナー in KOBE」を開催します ～海運事業者50社が参加～	海事振興部 船員労政課
12日	神戸市立松尾小学校4年生に出前授業を行いました	海事振興部
12日	児童自立支援施設神戸市立若葉学園で出前授業をおこないます	海事振興部
13日	中国からPSC検査官を迎え、技術交流を実施します。	海上安全環境部 外国船舶監督官
17日	平成30年度「近畿地域バリアフリーネットワーク会議」開催	企画推進本部 交通環境室
19日	海事・観光産業活性化のための淡路島サイクルツーリズムを目指して	総務企画部 企画課
25日	事故が少ない、Gマークトラック！！平成30年度7,335事業所認定！！	兵庫陸運部 輸送部門

（総務企画部 広報対策官）



◆ 1月の行事予定

日程	行事 / 場所	担当課
18日(金)	交通環境教育プログラム 東洋ナッツ食品(株)本社工場、川西倉庫(株)六 / 甲物流センター	企画推進本部 交通環境室
22日(火)	安全運航講習会 / 海技大学校	海上安全環境部 調整官
24日(木)	出前授業 / 神戸市立藤原小学校	海事振興部 船員労政課
25日(金)	近畿地方交通審議会神戸船員部会 / 神戸第2地方合同庁舎	海事振興部 船員労政課

(総務企画部 総務課)

新年あけましておめでとうございます。

2019年の干支はイノシシだけに「猪突猛進」、  
目標に向かって突き進んでいきたいです。

年度の途中には、元号が改められ、新しい時代の幕開けとなります。皆様にとっても、良い年になりますようお祈り申し上げます。

今後とも「神戸運輸監理部情報」をご愛読くださいませ。



神戸運輸監理部マスコットキャラクター  
「こうべえ」

